

| 教科 | 科目名 | 学年 | 単位数 | 必修 選択 |
|----|------|----|-----|-------|
| 国語 | 現代文B | 3 | 2 | 必修 |

| | |
|-------------|--|
| 到達目標 | 近代以降の様々な文章を読むことにより、ものの見方、感じ方、考え方を深め、及び書く力を高める。具体的には以下のとおりである。 ①論理的な文章を読ませ、論理の展開や要旨を的確に捉えるとともに、評論用語を修得する。 ②文学的な文章を自己の問題に引きつけながら読み、主題に関する意見を文章にまとめる。 ③俳句等短詩型文学を学習し創作する。 ④語句・漢字の小テストを計画的・定期的に行い、語彙を豊かにする。 |
|-------------|--|

年間スケジュール

| 期間 | 単元・項目名・実施内容など ※「」内はテーマ | 受講に対してのアドバイスなど | 備考 |
|---------|--|---|----|
| 1 学期 中間 | (1) 評論①「認識論」 (2) 小説①「諷刺」 | (1) 筆者のものの見方を理解し、自分の意見をまとめる。 (2) 作品が批判する社会の風潮を読み取り、発表する。 | |
| 1 学期 期末 | (3) 小説②「恋愛」 (作品「舞姫」) (4) 俳句「鑑賞と創作」 | (3) 擬古文の作品を読み、登場人物が抱えた問題を読み取ると共に、人物表現の効果を考える。 (4) 俳句を鑑賞し、創作する。 | |
| 2 学期 中間 | (5) 評論②「認識・思想」 (6) 評論③「社会・家族」 | (5) 哲学的な評論文2編の読解を通して、論理の展開を捉える。 (6) 現代社会の問題についての筆者の考えをまとめる。 | |
| 2 学期 期末 | (7) 評論④「科学」 (8) 評論⑤「文芸評論Ⅰ」 | (7) 現代社会の問題についての筆者の考えをまとめる。 (8) 文芸（韻文）を題材にした評論文を読み、まとめる。 | |
| 学年末 | (9) 評論⑥「文芸評論Ⅱ」 | (9) 文芸（韻文）を題材にした評論文を読み、筆者の趣旨に則して創作し、発表する。 | |

| | |
|------------------|---|
| 評価方法と 評価のポイント | 定期考查（授業での読解、課題プリント、語句プリントを範囲として出題）の結果と日々の家庭学習課題、授業中提出の課題・創作作品等を資料として評価する。その際、記述問題をしっかりと解いて提出すること。 |
|------------------|---|

| |
|--|
| 教科からのアドバイス |
| 自学自習として下記のこと取り組みましょう。 |
| ・分からぬ語句の意味を調べ、その都度覚えていくこと。 |
| ・各教材文のテーマについて、自分の意見を深めて、意見文を書くこと。 |
| ・文学的文章を読んだ時には、作者の作品や文学思潮等をまとめ、基礎知識を増やす機会とすること。 |